

授業科目名	対象学科・専攻	年次	期別
教育心理学 Educational Psychology	児童教育学科 初等教育学専攻	1年次	前期
科目	施行規則に定める科目区分又は事項等		
教育の基礎的理解に関する科目	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	教員免許状取得 必修/選択必修	担当教員名
			福屋 いずみ
講義	2	必修	担当形態
			単独
全体目標及び概要			
<p>心理学の中でも教育分野に関連する内容を学ぶ。          学習・記憶・発達など教育に関連する基本的な内容を学習する。          学校内の様々事象・問題を心理学的視点から考える。</p>			
一般目標及び到達目標			
<p>(1) 教育心理学の理論および基礎知識について説明できる。          1) 児童期の発達特徴と課題を説明できる          2) 記憶のメカニズムについて説明できる          3) 学習理論について説明できる</p> <p>(2) 教育場面での応用、実践的な対応方法、評価方法について、説明できる。          1) 学習法の特徴を説明できる          2) 学習法の長短を把握し、授業での応用方法を理解する          3) 教育評価の方法を把握し、実践する力を見につける          4) 教育に関連する基本的な統計の手法を習得する</p> <p>(3) 現代社会における教育上の問題について心理学的観点から理解し説明できる          1) 不登校・いじめの現状と課題について説明できる          2) チーム学校の趣旨を理解し、他専門家との連携の理解する          3) 児童の心理的サポートの方法について説明できる</p>			

授業内容と進め方		
回数	授業内容	到達目標の番号
1	教育心理学とは何か概要を知る	(1)－1
2	教育心理学の歴史を理解する	(1)－1、(1)－3
3	学習理論について理解する	(1)－1、(1)－3
4	動機づけの種類と重要性を理解する	(1)－3
5	教育と発達（レディネス）について理解する	(1)－3
6	学習方法について学ぶ	(2)－1、(2)－2、(1)－3
7	記憶のメカニズムについて学ぶ	(1)－1、(1)－2
8	教師・児童関係の重要性を理解する	(2)－2、(3)－3
9	学童期の発達特徴と課題を学ぶ	(1)－1、(3)－3
10	児童の評価方法を学ぶ	(2)－3、(2)－4
11	基本的な統計法を学び評価を实践する	(2)－3、(2)－4
12	教育現場でのカウンセリング的かわりについて学ぶ	(3)－1、(3)－2
13	学校で起こる様々な問題（不登校・いじめ）について学ぶ	(3)－1、(3)－2
14	学校で起こる様々な問題（非行・その他）について学ぶ	(3)－1、(3)－2
15	特別な支援が必要な児童への対応を学ぶ	(3)－2、(3)－3、
成績評価方法	授業への取り組み・講義中の発表（関心・意欲・態度・表現力）50% 筆記試験（知識・理解・思考力・判断力）50%	
テキストおよび参考文献	小学校学習指導要領 「教育心理学」山口短期大学	
メッセージなど	教育や子どもちの抱える問題をを心理学的視点から眺め、把握する力を身につけ理解を深めていきましょう。	